

**モバイルプリンター CMP-30**  
**ユーティリティーマニュアル (V 1. 7 4)**

**シチズン・システムズ株式会社**

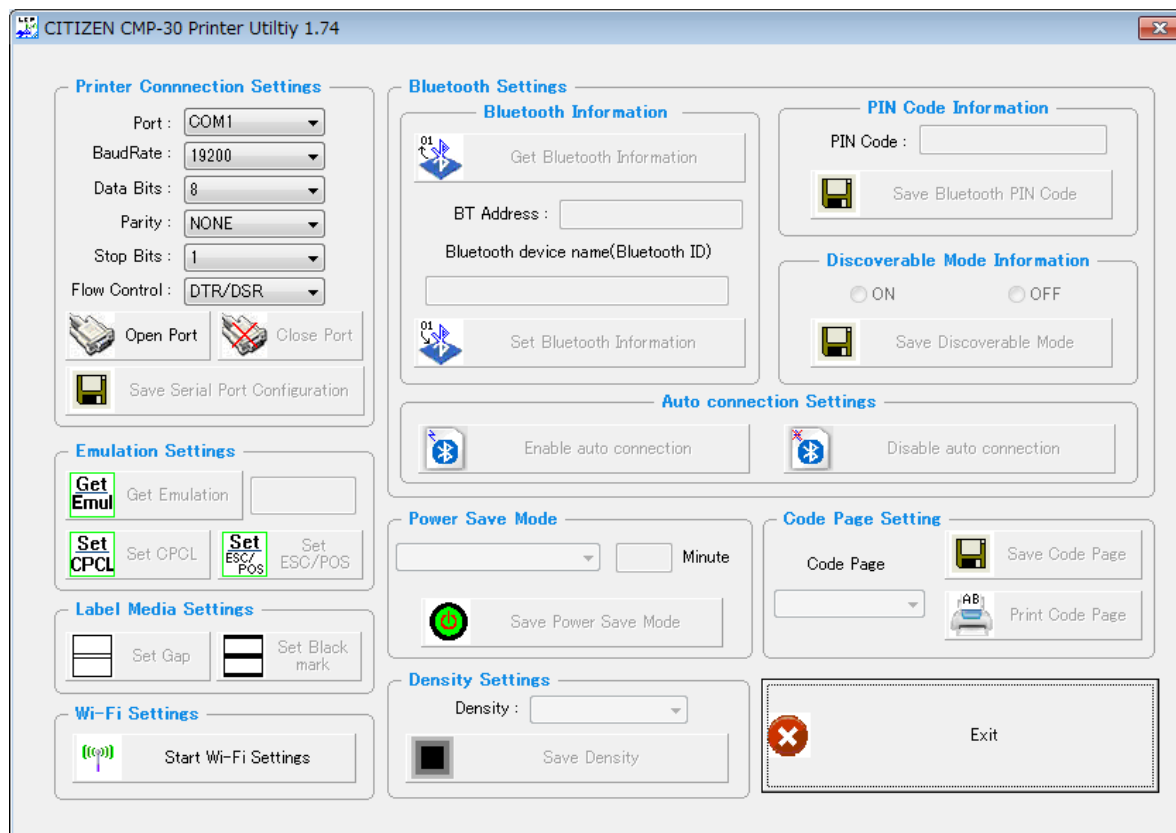
東京都西東京市田無町六丁目 1 番 1 2 号

TEL. 0424-68-4993

[sales-dp@systems.citizen.co.jp](mailto:sales-dp@systems.citizen.co.jp)

<http://www.citizen-systems.co.jp/>

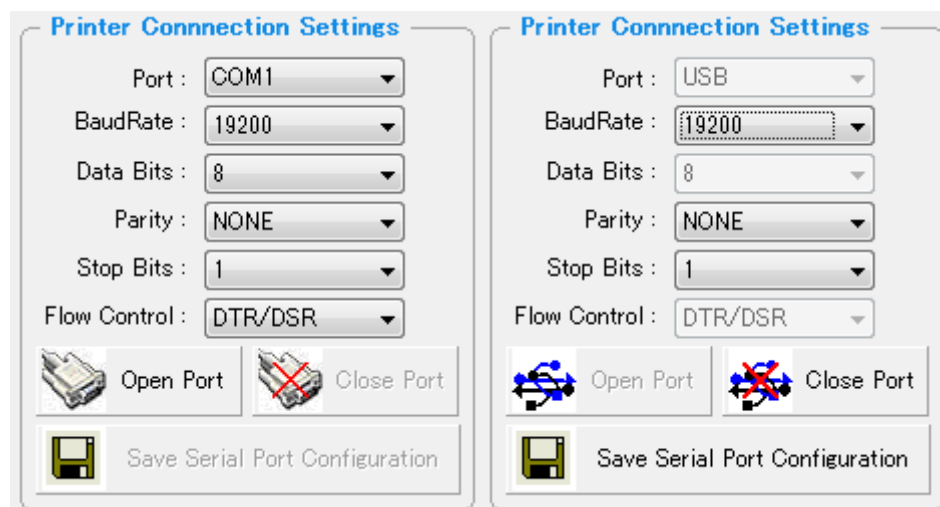
## 1. ユーティリティー立ち上がり画面



この画面では、このユーティリティーと通信するポートの設定、**Bluetooth**の設定、エミュレーションの設定、省電力機能の設定、濃度の設定、デフォルトコードページの設定、センサーの選択を行います。

無線LANの設定は別の画面を呼び出します。

## 2. プリンターとの接続設定



プリンターとの接続に使うポートは、シリアル(COM1 – COM9)かUSBになります。  
シリアルポートを選ぶ場合は、プリンターのBaud Rateなどのシリアルポート設定をご確認して設定を合わせてください。通信を始めるにはOpen Portボタンを押します。

プリンターのシリアルポートの設定を変更したい場合は、一旦このユーティリティーとプリンターの通信が確立した後に、設定を変更、「Save Serial Port Configuration」ボタンを押してください。

「Close Port」ボタンを押すとプリンターの通信を止めます。

### 3. Bluetooth インターフェース設定

#### 3-1. BDアドレスとデバイス名

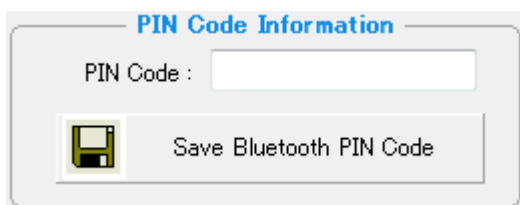


各Bluetoothモジュールには12桁のユニークなBDアドレスが割り当てられています。

「Get Bluetooth Information」ボタンを押すとプリンターのBDアドレスが確認できます。

Bluetooth device name (Bluetooth ID)は、端末から検索をかけた際に見つかる名前です。名前を入力して「Set Bluetooth Information」ボタンを押すと変更されますが、ファームウェアのバージョンが古い場合は、動作せず、Not Supportedと表示されます。

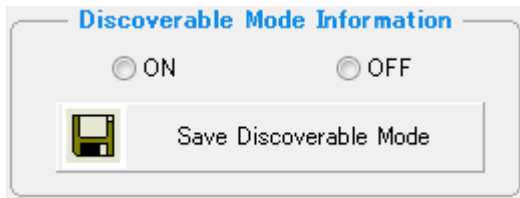
#### 3-2. PIN Code 設定



ホスト側のBluetoothのユーティリティーやその設定によりBluetoothの接続を確立する際にプリンターのPIN Codeの入力が求められることがあります。その際にはプリンターのBluetoothのPIN Codeを入力します。工場出荷時のPIN Code は「0000」です。

PIN Codeを変更する場合は、枠内にデータを入力し「Save Bluetooth PIN Code」ボタンを押します。

### 3-3. Discoverableモード設定



「Discoverable Mode」がONの場合、プリンターは他のBluetoothデバイス(PDAやスマートフォンなど)から検出が可能です。ここをOFFに設定すると他のデバイスからは発見されなくなります。

### 3-4. Auto Connection Settings

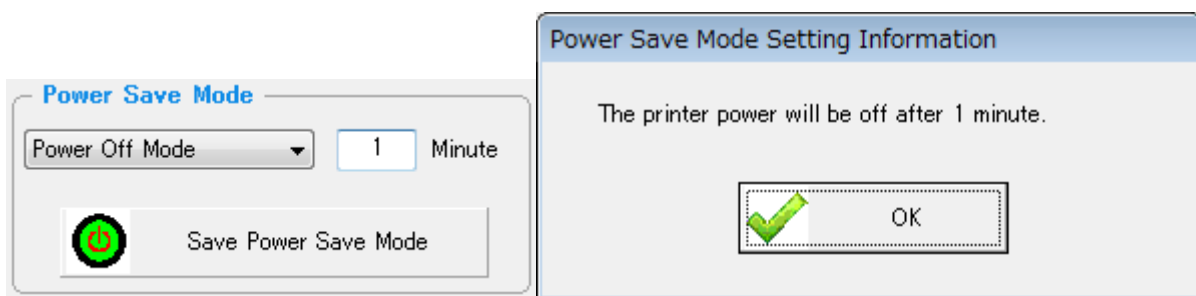


iOSデバイスとBluetooth接続をする際の再接続機能が有効になっているモデルで、機能を無効にしたい場合、また、有効に戻したい場合、Disable/Enableのボタンを押します。再接続機能を持たないモデルでは、この機能は効きません。

## 4. パワーセーブモード・オートパワーオフ設定



省電力機能として「Power Save Mode」と「Power Off Mode」の選択と経過時間の設定ができます。データ受信のない時間が設定値に到ると選択したモードに入ります。

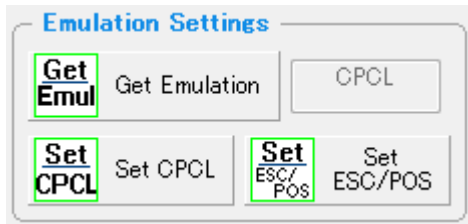


**Power Off Mode** : 自動的に電源が切れます。復帰させるには電源を入れてください。

**Power Save Mode** : 省電力のために一部の機能が働いていません。復帰させるにはボタンを押すか、数バイトのダミーデータを送る必要があります。ダミーデータには、印字に影響しないNULLを使うことを推奨します。

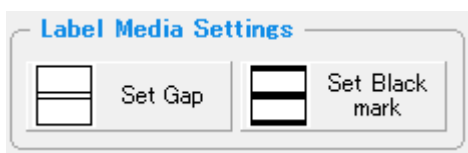
**No Power Save** : 通常モードです。

## 5. エミュレーションの設定



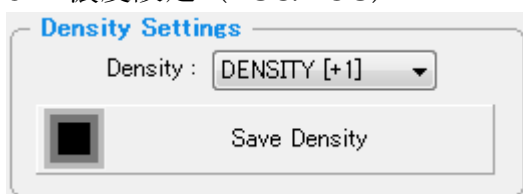
「Get Emulation」ボタンを押すと現在のエミュレーションが表示されます。  
 エミュレーションを変更するには「Set CPCL」か「Set ESC/POS」ボタンを押します。  
 これにより、プリンターは電源が切れます。  
 以下の3つの項目は、プリンターのエミュレーションにより、設定の可否が決まり、設定出来ない項目は、選択できません。

### 5-1 メディアセンサーの選択 (CPCL)



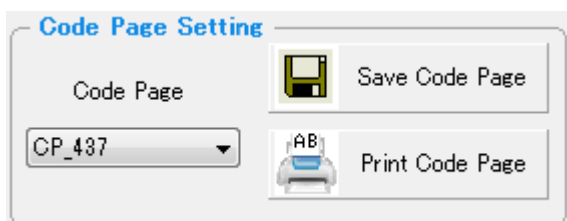
CPCLの場合、ラベル用紙、またはブラックマーク用紙への対応が可能です。ラベル間のギャップを検出するセンサーとブラックマークを検出するセンサーをここで選択します。

### 5-2 濃度設定 (ESC/POS)



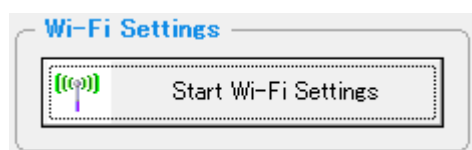
ESC/POSの場合、印刷の濃度を-1から+3の5段階の中から選択できます。

### 5-3 コードページ(ESC/POS)



ESC/POSの場合、コードページの設定とテスト印字ができます。

## 6. 無線LAN（Wi-Fi）設定



ユーティリティの立ち上がり画面で「Start Wi-Fi Settings」ボタンを押すと下のWiFi設定画面が出ます。

Wi-Fi Settings Dialog


**Port and Wi-Fi Information**


**Port Information**

Port : COM1 BaudRate : 19200  
 Data Bits : 8 Parity : NONE  
 Stop Bits : 1 Flow Control : DTR/DSR

**Wi-Fi Information**

MAC address :   Open Port  Close Port

SSID :   Get Wi-Fi Information  Load file

IP :   Save Wi-Fi Information  Save file

NetMask :   Exit

Gateway :

DNS :

Wi-Fi Mode :

Wi-Fi Channel :

Wi-Fi Encryption :

Wi-Fi Authentication :

Using KEY ID : KEY ID 1 TCP Port Number :

Progress :

KEY ID 1 :

KEY ID 2 :

KEY ID 3 :

KEY ID 4 :

**WPA Authentication**

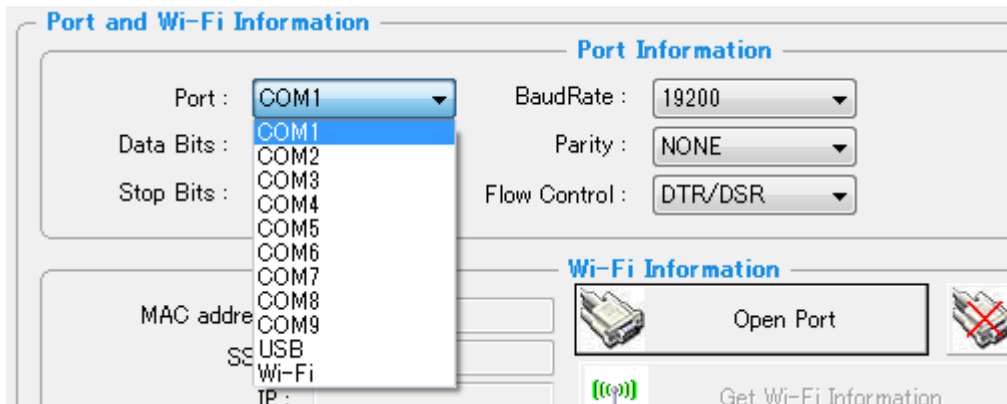
WPA Authentication :  WPA Encryption :

WPA Key :

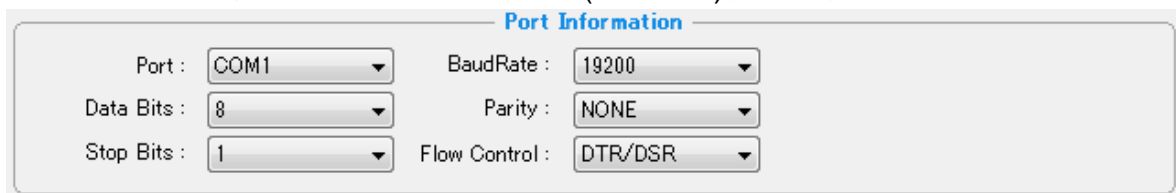
WPA Key is characters of 8 ~ 64 length.



## 6-1. 「Port Information」 (Wi-Fi設定変更のための通信をするポートの設定)



無線LANの設定画面ではシリアル、USB、無線LAN(WiFi)による通信が可能です。  
プリンターと接続するポートをシリアル(COM1-9)、USB、Wi-Fiから選んでください。



シリアルポートを選ぶ場合は、プリンターの**Baud Rate**などのシリアルポート設定をご確認し、ユーティリティー上のポートの設定を合わせてください。



WiFiを選んだ場合、さらにWi-Fi Searchボタンを押し、右の枠に出てくるMacアドレスが該当するプリンターであれば、それを選んでください。

(注：無線LANでの接続は、設定変更ではなく、通信の確認が目的のため、他のインターフェースとは動作が異なります。以降の設定変更の説明も無線LANを対象としません。)

## 6-2. 設定情報の呼び出しと保存および初期化

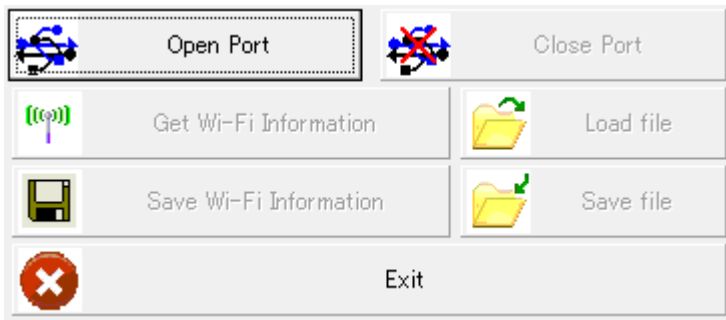
ポートの設定が終わったら「**Open Port**」ボタンを押して通信を開始してください。

（ここで**Exit**ボタンを押すと、**Wi-Fi**設定を抜けて元の画面に戻ります。）

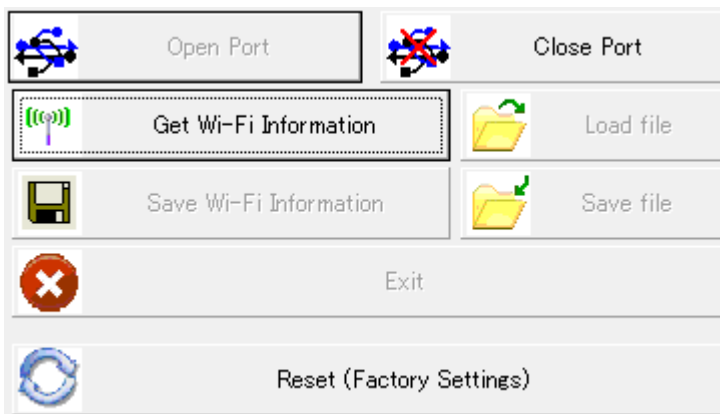
画面**B**に変わったら、プリンターと通信状態になっています。

（**Close Port**のボタンを押すと**Wi-Fi**の設定のための通信状態から抜けます。）

ここで現在の設定情報の呼び出しのために「**Get Wi-Fi Information**」を押します。



画面A



画面B

**Read Complete**というメッセージが出たら正しく現在の設定情報が読み込まれています。表示された無線LANの設定を変更し、「**Save Wi-Fi Information**」ボタンを押すと、変更された無線LANの設定がプリンターに保存されます。

現在の情報を読み込まずに、**Wi-Fi**の設定を工場出荷時に戻す場合は、画面**B**の**Reset**ボタンを押し、プリンターの電源を入れ直します。

現在の設定を呼び出した例

**Wi-Fi Settings Dialog**

**Port and Wi-Fi Information**

**Port Information**

Port : USB BaudRate : 19200  
 Data Bits : 8 Parity : NONE  
 Stop Bits : 1 Flow Control : DTR/DSR

**Wi-Fi Information**

MAC address : 00:30:f9:09:45:50  
 SSID : 000D0B1A4004  
 IP : 192 . 168 . 3 . 111  
 NetMask : 255 . 255 . 255 . 0  
 Gateway : 192 . 168 . 3 . 1  
 DNS : 0 . 0 . 0 . 0

Wi-Fi Mode : infrastructure  
 Wi-Fi Channel : 1 Auto  
 Wi-Fi Encryption : 40 Bit  
 Wi-Fi Authentication : Open System  
 Using KEY ID : KEY ID 1

Open Port Close Port  
 Get Wi-Fi Information Load file  
 Save Wi-Fi Information Save file  
 Exit  
 Reset (Factory Settings)

Progress :   
 KEY ID 1 : 54321EDCBA HEX  
 KEY ID 2 : 0000000000 HEX  
 KEY ID 3 : 0000000000 HEX  
 KEY ID 4 : 0000000000 HEX

**WPA Authentication**

WPA Authentication : None Use WPA Encryption : None Use  
 WPA Key :   
 WPA Key is characters of 8 ~ 64 length.

### 6-3. 「Wi-Fi Information」

以下のような項目を設定、選択します。

#### 入力項目

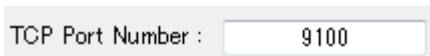
- SSID 接続するアクセスポイントと同じIDに合わせます。
- IP 固定IPの場合、割り当てるIPアドレスを入力します。
- Net Mask 通常は、255.255.255.0となります。
- Gateway アクセスポイントのIPアドレスを入力します。
- DNS DNSサーバーを使う場合、そのアドレスを入力します。

#### 選択項目

- Wi-Fi Mode (Infrastructure / Adhoc。通常Adhocはお勧めしません)
- Wi-Fi Channel (チャンネル 1-14 使用を許されたチャンネルのこと)
- Wi-Fi Encryption mode (暗号モード No WEP、40 Bit、104 Bit、WPA)
- Wi-Fi Authentication mode (認証モード None、Open System、Shared Key、Both)
- Using KEY ID (WEP用KEY ID 1から4 => 対応する欄に入力する)

**DHCP Setting**を有効にすると、指定した**SSID**の**Gateway**から**IP**アドレスを割り振られる設定になります。通常は**DHCP**を無効にして固定**IP**アドレスで使うことをお勧めします。**DHCP**サーバーから**IP**アドレスを入手するタイミングは、電源**ON**時とカバークローズ時で、**IP**アドレスが設定できれば設定内容を印刷し、失敗すればブザーが鳴ります。

通信に使用するポート番号の初期値は**9100**ですが、



TCP Port Number : 9100

このポート番号を変更する場合は、ここに入力します。

#### 6-4. 「WPA Authentication」

プリンターの無線**LAN**はより強固なセキュリティーとして**WPA PSK(TKIP)** と**WPA2 PSK(AES)** をサポートしています。

上記の**Wi-Fi Encryption**で**WPA**を選んだ場合、**WPA/WPA2**のどちらを使うか選び、さらに**WPA**キーをここで入力します。